

第1回 日本溶接協会マイスター認定

群馬県立前橋産業技術専門校
茂原大助 訓練指導第二係長に訊く

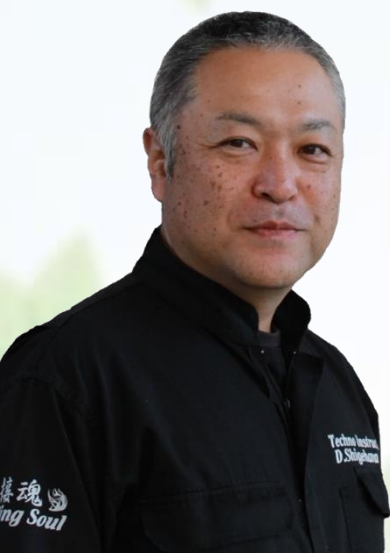
「溶接の魅力」とは

日本溶接協会マイスターとは

優れた溶接技能を持つ技能者のプレゼンスを高めるとともに、溶接教育を拡大し技能伝承の強化と、溶接品質向上を図ることを目的に、優秀な溶接技能を有し、かつ溶接界へ技能教育等を通じて貢献のあった技能者を顕彰するべく、(一社)日本溶接協会において、新たに設けられた制度です。



マイスターに訊きました



溶接を始めたきっかけは？

19歳の時に学校の授業で溶接があり、そこで初めて溶接を体験しました。やってみると、鉄が一瞬で溶けていくので、「おお、すごいな」って感動しました。鉄を溶かすってね、やってみるとなんだか楽しいんですよ。

他にもいろいろ実習があったけど、自分は溶接が一番楽しかったし、今この専門校で指導する立場になってもやっぱり楽しい作業です。

溶接の魅力とは？

どこまでやってもゴールが見えない奥が深〜いところです。ただですね、一人で黙々とやっていたらそんなに楽しくないです。専門校で指導していても、生徒と一緒にになって、それぞれのいいところ取りをしながら、みんなでワイワイやっていくうちに、自分も含めて全員がレベルアップしていくんです。こんな毎日が、自分はとっても楽しいですし、生徒もきっと楽しんでると思います。

今後の目標は？

溶接っていう、社会に絶対に必要であり続けるこの技術の素晴らしさを一人でも多くの若い皆さんに伝えていきたいと思います。

若い人たちへメッセージをお願いします！

是非、「溶接」という魅力ある世界へ入ってきてください！
両手を広げてお待ちしております！！

インタビューの様様をこちらから動画で見られます

